

石巻・鮎川津波1m

東北で震度5弱

三陸沖M7.3 沿岸に避難指示

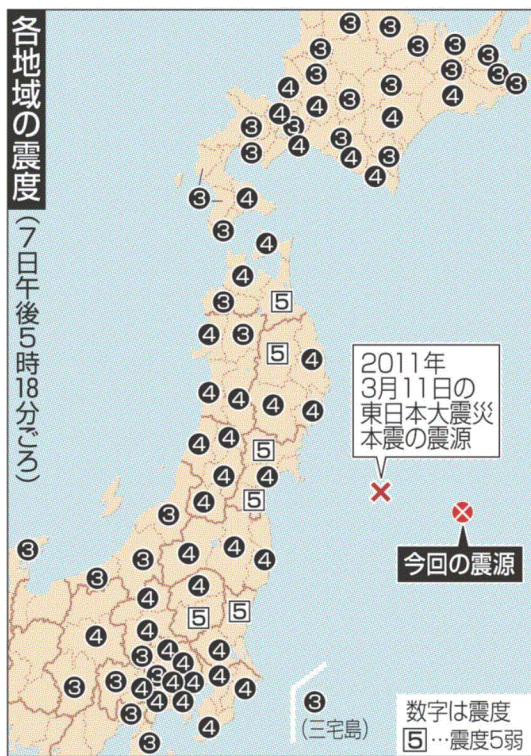
7日午後5時18分ごろ、東北地方で震度5弱の地震があった。東日本大震災の余震とみられる。震源地は三陸沖北で、震源の深さは約10キロ。地震の規模はマグニチュード(M)7.3と推定される。気象庁によると、石巻市の鮎川で1.1メートル、仙台港、相馬で40センチ、岩手県久慈港、大船渡で20センチの津波を観測した。

気象庁は、宮城県に津波警報、青森県太平洋沿岸、岩手県、福島県、茨城県に津波注意報を出したが、約2時間後に全て解除した。気象庁は、東日本大震災の余震で、海溝の外側の太平洋プレート(岩板)内部で発生する「アウターライズ地震」との見解を示した。震源が遠いため、揺れが小さくても、津波は大きくなりやすいとされ、引き続き余震に注意を呼び掛けた。

東北で津波警報が出たのは昨年4月7日以来。震度5弱を観測したのは、宮城県沖を震源にした石巻市で5弱を観測した10月25日の地震以来だった。八戸海上保安部によると、津波注意報を受けて

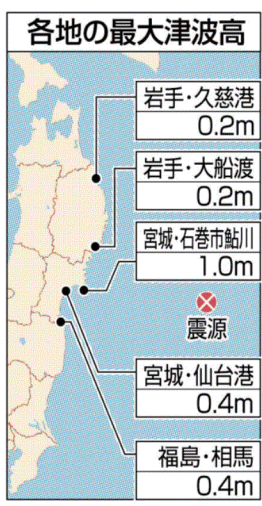


高台の日和山公園へ避難する住民。路上は駐車車両で埋まった
=7日午後6時ごろ、石巻市(写真を一部加工しています)



震度4以上の主な地点は次の通り。
震度5弱 八戸南郷、階上、青森、盛岡、玉川、滝沢、(岩手)栗原、成、丸森町役場(宮城)、常陸大宮御前山(茨城)、市貝(栃木)▽震度4 函館、釧路、黒金、江別、緑、新篠津、南幌、厚真、鹿沼、浦幌(北海道) 八戸、十和田三沢、むつ、外ヶ浜、野辺地、七戸、六戸、東通、五戸(青森)、盛岡、宮古、大船渡、花巻、大迫、北上、久慈、遠野、一関、竹山、陸前高田、奥州、雫石、葛巻、岩手、平泉、住田、軽米、九戸(岩手)、仙台、石巻、塩釜、釜石、白石、名取、角田、登米、東松島、蔵王、

大河原、村田、川崎、巨理、山元、松島、利府、大和、色麻、南三陸、志津川(宮城)、秋田、河辺、横手、大雄、大仙、三種、豊岡、井川(秋田)、田代、林泉寺、村山、尾花、沢、中山、川西、遊佐、山形、福島、郡山、小浜、いわき、二本松、須賀川、相馬、伊達、霊山、本宮、桑折、折川、猪苗代、浅川、浪江(福島)、水戸、日立、土浦、石岡、守谷、東海村、大字、八千代(茨城)、宇都宮、足利、大正、栃木、藤岡、佐野、鹿沼、望台、日光市役所、小山、那須、塩原、鍋掛(栃木)、前橋、堀越、高崎、桐生、伊勢崎、館林(群馬)、さいたま中央、川口、行田、加須、春日部、戸田、埼玉、千葉、都賀、野田、成田、印西(千葉)、高井戸、荒川、高島平、江戸川、町田(東京)、横濱、浜松、日吉(神奈川)、忍野(山梨)、南牧(長野)など



出港した第21徳昌丸(3艇などが捜索している。550人が避難所に身を寄せた。宮城県では、仙台市や石巻市など8市6町が沿岸部の住民らへ避難指示や避難勧告を発売。13市町計280カ所の避難所に、最大計1万7953人が一時避難した。名取市で避難中に2歳男児と70代女性が軽傷。石巻市では75歳女性が転倒して膝にけがをした。

東北電によると、地震発生後、八戸市と青森県五戸町の一部地域で計223戸が一時停電した。仙台空港は一時滑走路が閉鎖され、計22便が欠航した。乗降客ら約1200人が足止めされた。JR東日本によると、東北新幹線が全線で一時運転を見合わせた。